

敦賀火力発電所 2号機 木質バイオマス混焼試験の実施

平成16年5月7日
北陸電力株式会社

当社は、地球温暖化防止の観点から新エネルギーの利用拡大・普及促進を経営の重点事項として推進しており、木質バイオマス について有力な新エネルギーのひとつとして、研究に取り組んでまいりました。

このたび、当社石炭火力である敦賀火力発電所2号機において、石炭の一部を木質バイオマスで代替し、混焼することで新エネルギーを利用する発電を行う実証試験を実施することといたしました。

木質バイオマス・・・主に製材所等で木材を加工した際に発生する樹皮（バーク）や木片（チップ）のことをいう。

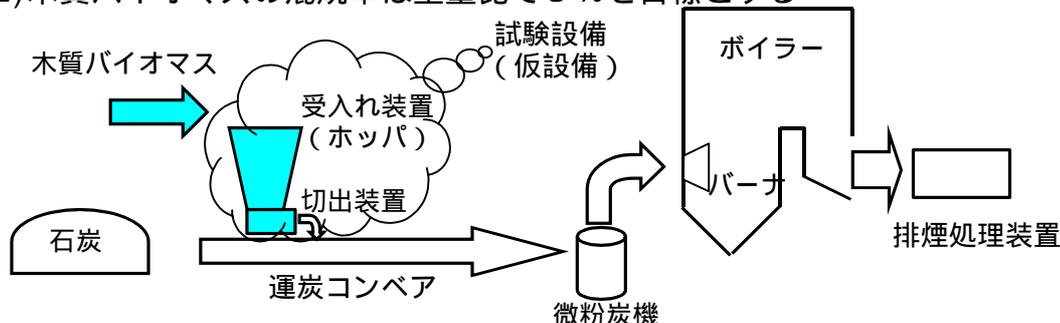
1. 試験スケジュール

平成16年5月24日～6月中旬（予定）
<上記期間中のうち15日間の混焼を予定>

2. 試験概要

(1)木質バイオマス(チップ状のもの)を燃料として受け入れ、運炭コンベア上で石炭と混合し、敦賀火力発電所2号機の微粉炭機で石炭とともに粉碎のうえ、バーナで燃焼させる

(2)木質バイオマスの混焼率は重量比で3%を目標とする



3. 試験確認項目

(1)石炭と少量の木質バイオマス混合物が既設微粉炭機で石炭単体時と同程度に粉碎可能なこと

(2)石炭と少量の木質バイオマス混合物が石炭ボイラーで混焼可能なこと

(3)木質バイオマスの混焼が排ガス、石炭灰等に影響を与えないこと

4. 木質バイオマス種類・調達先

(1)木質バイオマスの種類・・・樹皮（バーク）、木片（チップ）を使用

(2)木質バイオマスの調達先・・・敦賀市近郊の製材所、チップ工場

以上